



▲初すべりを楽しむ愛好者たち
ほくも立派なスケーター！
(3/8 スケートパーク三原開場式 三原運動公園)

photo walk カメラ散歩



▲南北を結ぶ通路やエレベーターを設置し、
JR本郷駅が新たに生まれ変わりました
(2/22 本郷駅複合施設完成式)

▼三原観光協会が創立50周年記念にタコの看板と
モニュメントを設置しました
(2/22 JR三原駅前・マリンロード)



JR三原駅前で
観光客に
タコの街・三原
をPR

マリンロードに新アイドル登場！ 笑いダコ、台
格ダコ、元気ダコなどバラエティ豊かな10基の
タコのモニュメントが皆さんを待っています



▲御福木を求めて、境内は熱気に包まれました
(2/21 はだか祭 久井稲生神社)



▲NHKのど自慢チャンピオン大会出場
おめでとう！正時清光さんと正時知
子さん
(3/2 市長への表敬訪問)



▲都道府県対抗日本中学生ソフトボール
大会出場おめでとう！第三中学校の
原田 悠さん
(3/17 市長への表敬訪問)



▲第20回読書感想画中央コンクール最
優秀賞 受賞おめでとう！本郷小学校
の織田健太郎君
(3/17 市長への表敬訪問)



今年是世界天文年

みんなで星を見よう あなたもガリレオ



宇根山天文台だより 1

今年、世界天文年です。

イタリアの科学者ガリレオ・ガリレイが望遠鏡で初めて天体観測をしてから400年、それを記念して国際連合・ユネスコ・国際天文学連合が定めたのがこの世界天文年です。

400年前の1609年、ガリレオは小さな望遠鏡で宇宙を眺めました。それは驚きの連続で、月の表面にある山や谷、太陽に黒点があり、それが動いているようにも見る事ができました。さらに、現在ガリレオ衛星と呼ばれている、4つの木星の衛星も発見しました。

当時の望遠鏡は、口径がわずか4cm。現在、日本がハワイのマウナケア山に設置している世界最大の望遠鏡「すばる」は口径が8・2mなので、口径で200倍以上、光を集める能力は4万倍以上です。望遠鏡の大型化・高性能化をはじめ、科学技術は、400年の間に驚異的な進歩をとげ、またこれから先も宇宙の探究がやまない限り続いていくことでしょう。

今年、7月22日に日本各地で見られる日食（奄美大島・屋久島などでは皆既日食）、8月11日に見られる土星環の消失など、興味深い天文現象が数多くあります。

また世界天文年の今年、世界天文

年日本実行委員会では「みんなで星を見よう めざせ一千万人」と呼びかけています。さあ！あなたも世界の人々とともに星空を眺めてみませんか。ガリレオの発見や驚きがあたたかにも！誰でも自分なりの発見があると思います。広大な宇宙の中の地球、その地球の一住人として自分を見直す機会になるかもしれません。

宇根山天文台では、広報みはらの紙面を通じて、4月号から12回シリーズで「宇根山天文台だより」を掲載し、四季それぞれの星座やその見つけ方、日本各地で見られる興味ある天文現象の解説、宇根山天文台の観望会の案内などを皆さんに伝えていく予定です。標高699mの備南最高峰に建つこの天文台で、7人の指導員が60cmの大型反射望遠鏡と一緒に待っています。

みんなで星を眺めましょう！

春の観望会

とき 25日(土)19時~22時
内容 土星、春の大三角、春の大曲線の観望
参加費 大人 310円、中学生・高校生 210円、小学生100円
※希望者は直接会場へ。
問い合わせ先 青少年女性課(☎0848④9234 ⑤0848⑦5912)、宇根山天文台(☎0847②7145)



▲星がきれいだね！
凍てつくような夜に見える満天の星空
(2/21 冬の観望会 宇根山天文台)



▲交通ルールを守って小学校に通います!!
(3/12 交通安全啓発グッズの贈呈式 西幼稚園)



▲名誉市民の新藤兼人監督の愛弟子、神山征二郎監督の作品に対する熱い思いが会場を盛り上げました。3日間で約600人が映画祭を楽しみました(3/13 みはら映画祭 前夜祭舞台あいさつ リーディングパフォーマンス)